

## 福生市地域防災計画(素案)に関する市民意見

実施期間 平成30年4月11日(水)～4月25日(水)

提出人数 1名 1件

提出方法 FAX 1名

	市民意見の概要	意見に対する市の考え方
1	<p>○第1編 第1章 第3節 2 風水害の可能性</p> <p>平成29年に最近の異常気象により想定最大規模の「福生市多摩川洪水・内水ハザードマップ」が制定され、避難ルートを含め浸水地域等が見直されている。</p> <p>降雨状況及び多摩川の氾濫は、数十～百年に一度の豪雨に見舞われると想定するならば、想定最大規模の基準で明記すべきと考える。</p> <p>この場合、北田園地区から南公園付近までの監視と災害ポテンシャルの低減が必要と考える。</p>	<p>降雨状況及び多摩川の氾濫については、国が平成28年5月に公表した想定最大規模(多摩川流域での2日間総雨量588mm)の基準で明記すべきとのことですが、想定最大規模は、理論上、起こり得る2日間総雨量の「最大値」となっており、この基準に満たない場合においても、多摩川の氾濫は起こり得ますので、氾濫の可能性については、現行どおりの記載とします。</p> <p>ただし、想定最大規模の降雨があった際に、広い地域で浸水する可能性がある旨の文面を追記します。</p> <p>浸水想定区域の監視と災害ポテンシャルの低減については、地域を限定的に記載はしておりませんが、「第3編 第1部 第2章 第1節 2 水害の防止」や「第3編 第2部 第4章 第1節 1 市の体制及び活動」等で記載をしています。</p>